

## ワークショップの概要

■複合施設の望まれる管理運営のあり方について、市民のニーズ、アイデアを取り入れるため、公募による全3回のワークショップを実施しました。（参加申込：26名）

回	日時	場所	内容	参加者数
第1回	令和5年8月26日（土） 13：30～15：30	白河市役所 地下第1～3 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップの趣旨説明</li> <li>基本設計の概要の紹介</li> <li>グループワーク：「『みんなの笑顔がつながるほっとスペース』ってどんなところ？」</li> </ul>	23名
第2回	令和5年9月9日（土） 13：30～15：30	白河市役所 正庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の振り返り</li> <li>グループワーク①「施設の利用者像（ペルソナ）の設定」</li> <li>グループワーク②「複合施設を利用したペルソナの1日のストーリーづくり」</li> </ul>	18名
第3回	令和5年9月23日（土・祝） 13：30～15：30	白河市役所 正庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の振り返り</li> <li>グループワーク①「ペルソナの1日を実現するアイデア出し」</li> <li>グループワーク②「市民が運営に参加する仕組みの意見出し」</li> </ul>	16名



# 新しい複合施設についてみんなで考えるワークショップ 結果報告

## ワークショップの手法

- 第1回は、複合施設に求められる運営方法や必要なサービスについて、自由に意見を出してもらいました。
- 第2回・第3回は、各班でペルソナ（典型的な施設利用者像）を設定してもらい、ペルソナの施設利用シーンを想定し、その上で必要な管理運営面のポイント、提供すべきサービスを抽出する「ペルソナワークショップ」※を実施しました。

※商品開発やマーケティングの分野で、顧客の対象を一人に絞り込むことでより明確なニーズをあぶり出すために用いられる手法で、今回はこれを応用し、「典型的な施設利用者像」をペルソナとし、班のメンバー全員で施設の使い方を考えてもらいました。



**1班**  
中高生（17歳女性）



**2班**  
働く世代（20台後半男性）



**3班**  
子育て中（35歳女性）



**4班**  
シニア・シルバー世代  
（78歳男性）

※イラストは、ワークショップにおいて、各班の参加者が描いたものです。

## 第1回ワークショップ結果 複合施設に望まれる機能 (①班)

### 第1回WS ①班

## 「みんなの笑顔がつながるほっとスペース」 ってどんなところ？

#### 【学生・子ども向け特典がある】

- 来館スタンプ・ポイント等があり、ポイントに応じて市内や地区内でサービスや利用特典がある。

#### 【癒しがある】

- 猫カフェ、犬カフェのような動物がいる場。
- 看板犬や猫駅長のように館長が動物でも面白い。

#### 【イベントがある】

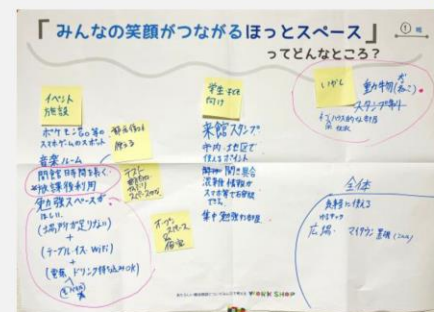
- ポケモンGO等のスマホゲームのスポットになる。
- ここに来ると何かやっている。

#### 【学生のライフスタイルに合わせた施設】

- 平日は放課後利用がメインになる。部活後でも利用可能なように少しでも、開館時間を長くしてほしい。(22・23時ごろまで)
- 勉強できるスペースが欲しい。現状そのような場所が足りていない。黒磯図書館など利用している。
- オープンスペースと集中できる静かな部屋の両方があると嬉しい。好ましい。
- 机といす、Wi-Fi、電源(モバイル充電器)があり、かつドリンク持ち込み自由な場。
- ドリンク等の販売がある・買える。

#### 【全体・使いやすさ】

- 気軽に使える。
- みんなの広場のような場所。
- スマホアプリ等の活用。  
→館内の混雑具合が確認できる  
& 予約できるなどの機能



## 第1回ワークショップ結果 複合施設に望まれる機能 (②班)

### 第1回WS ②班

## 「みんなの笑顔がつながるほっとスペース」 ってどんなところ？

#### 【情報発信】

- SNS発信可能な場所
- 若い人が発言できる場所  
→自分たちの意見を反映できる！
- 施設で何をやっているかがわかる

#### 【講座・学び】

- レッスン講座がある
- この日にこのプロがいる。こういう頼れる人がいる。

#### 【イベント】

- 自由参加なイベント
- バザーの開催（月一回）
- のみの市（ガラクタのような古道具や古着など、露天で自由に売り買いできる）
- 夏祭りや地域の方が出店するマルシェ

#### 【食】

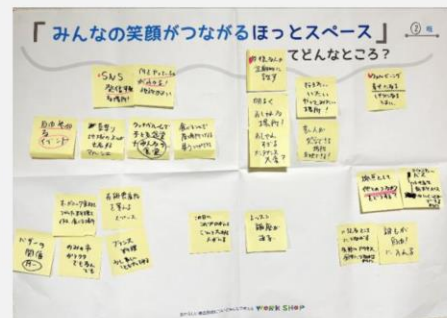
- クッキングルーム  
→ 子ども食堂 + みんなの食堂
- 食べることで居場所となる・集うことができる
- オーガニック食材を使った料理を作る・食べる場所
- 有機農産物を買えるスペース
- フランス料理教室など、自分だけで取り組むには少し難しいことも、この場所なら取り組むことができる

#### 【全体・使いやすさ】

- ウェルビーイング  
→ 幸せになる施設になると良い
- 多様な人が定期的に話す
- 行きたい・居たい・やってみよう場所
- 誰もが自由！に入れる
- 明るくおしゃれな場所
- おしゃれすぎるとメンテナンスが大変？

#### 【その他】

- 拠点として他とのつながりをどうする？
- 白河市内のいろんなところにつながる  
→ 中心部だけでなく、表郷・大信・東などを含めた非中心部からもアクセスできるようにしてほしい。
- コミュニティバス  
小中学生 無料バス  
→ 気軽に行くことができるようにしてほしい。



## 第1回ワークショップ結果 複合施設に望まれる機能 (③班)

### 第1回WS ③班

## 「みんなの笑顔がつながるほっとスペース」 ってどんなところ？

#### 【音楽の練習・演奏会】

- ・ 楽器練習 (レッスン)
- ・ 練習を披露できる演奏発表の場 (フリースペース)
- ・ 楽器を楽しんで練習している子どもたちの発表の場

#### 【マルシェ・交流会・イベント】

- ・ 田舎を感じられる交流会 (マルシェ)
- ・ 癒される空間があること (自分を出せる場所)
- ・ 地元の野菜等 白河を感じられる、ほっとする
- ・ オーガニック農家さんの出店
- ・ キッチンカーを入れる
- ・ 体に良い素材の食品販売
- ・ クイズ・白河検定 (郷土愛を育む)
- ・ エコチャレンジ→自転車発電などの環境学習

#### 【起業支援 (好きな事を仕事にしたい)】

- ・ 気軽に起業女子支援
- ・ 起業支援 (チャレンジルーム)
- ・ チャレンジショップ (1年ではなく短期間でも)
- ・ 菓子製造許可があるキッチンを利用 →販売 (マルシェ、イベントなど)
- ・ セラピー等 レンタルスペースが使える
- ・ 時間を選ばず働ける場所 (コワーキング)

#### 【気軽に学べる教室、習い事等】

- ・ 軽い習い事

#### 【人と人をつなぐ仕組み】

- ・ コミュニティマネージャー
- ・ 市民活動の実施支援 (教たい人、習いたい人のマッチング)
- ・ イベント (人材) コーディネーター (企画者) がいる
- ・ 白河のすべての情報が分かる場所 (にこここども館みたいな感じ)

#### 【子ども】

- ・ 子どもを遊ばせられる+目が届くところでゆっくりできる +仕事もできる
- ・ 子育てママがいつでも専門の人に気軽に話せる場
- ・ 子どもが大きな声を出しても怒られない (2F)
- ・ 気軽に子どもと過ごせる場 (親子の集いの広場)
- ・ UFOキャッチャー

#### 【学生の居場所、支援】

- ・ 市内の就職情報
- ・ ハローワーク的な面接練習
- ・ 宿題助け隊!
- ・ お菓子などを食べながら、話しながら学習

#### 【環境整備】

- ・ ネット環境がある (電源、wi-fi)
- ・ 空き部屋の情報がリアルタイムで把握できる
- ・ 利用状況の可視化(市内他施設も)
- ・ 利用者の利便性に合わせた運営
- ・ YouTube配信
- ・ おいしいコーヒー



## 第1回ワークショップ結果 複合施設に望まれる機能 (④班)

第1回WS

④班

### 「みんなの笑顔がつながるほっとスペース」

ってどんなところ？

#### 【コンセプト】

- ・ 開かれた場所
- ・ コンセプトの「つながる笑顔」は建物の中にあるだけではなく、外への発信が必要

#### 【ハード面】

- ・ 谷津田川の水を利用できると良い
- ・ 屋根面積を利用して雨水利用をした方が良い
- ・ 出生数が300人台となる今、費用も考えるべきで、教育行政と連携が必要

#### 【マイノリティ】

- ・ 車椅子用の駐車スペースも必要
- ・ ミーティングルーム（外国の方が安心して利用出来るように）

#### 【学び】

- ・ 街の歴史や変化を知る機会（講座）
- ・ 市民大学

#### 【コミュニティ ものづくり】

- ・ DIY・ものづくりなど、アーティストのWSのきっかけになる場所（趣味の発表をビジネスに）
- ・ クッキング・工芸等（ものづくり）を通して年齢問わず交流できる
- ・ 3Dプリンター、ドローンなど新しい技術にふれられる
- ・ 興味はあるけど一人ではできないことを相談できる場所

#### 【利用できる時間】

- ・ 土日休日も利用できる
- ・ 平日は20時 休日は18時まで利用できる
- ・ 22時間くらいまで仕事帰りにも寄れたら良い（土日・平日）
- ・ 仕事終わりにリラックスできるような取り組み（ヨガ・フィットネス的な）

#### 【つながり】

- ・ 一人暮らしの方との交流
- ・ 中高生が集まれる（話ができる）
- ・ 学習できる
- ・ 利用者がつながり合える仕組み（マルシェや掲示板、お祭りetc）
- ・ 市内の他拠点をつなげる機能（市民団体のつながりづくり）
- ・ 旧三村の人々が参加しやすい工夫が必要
- ・ 活動のコーディネート（人・団体・仲間づくり）

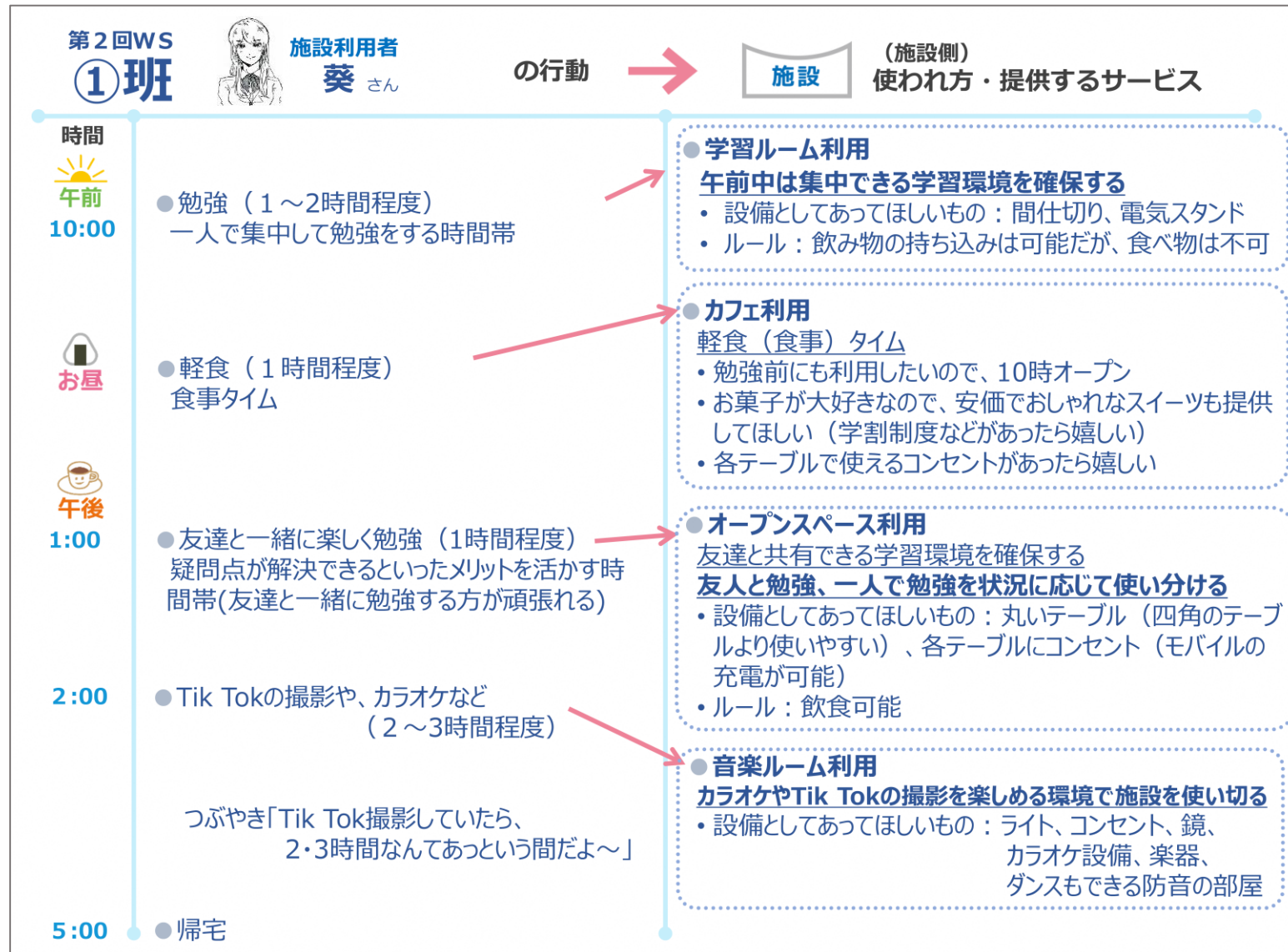
#### 【子育て】

- ・ 一人親家庭への支援
- ・ 子どもと一緒に遊べる
- ・ 子どもが安全・安心して過ごせる
- ・ 子育ての話ができる
- ・ 子どもが広々とした所で活動できる運営面の工夫がほしい



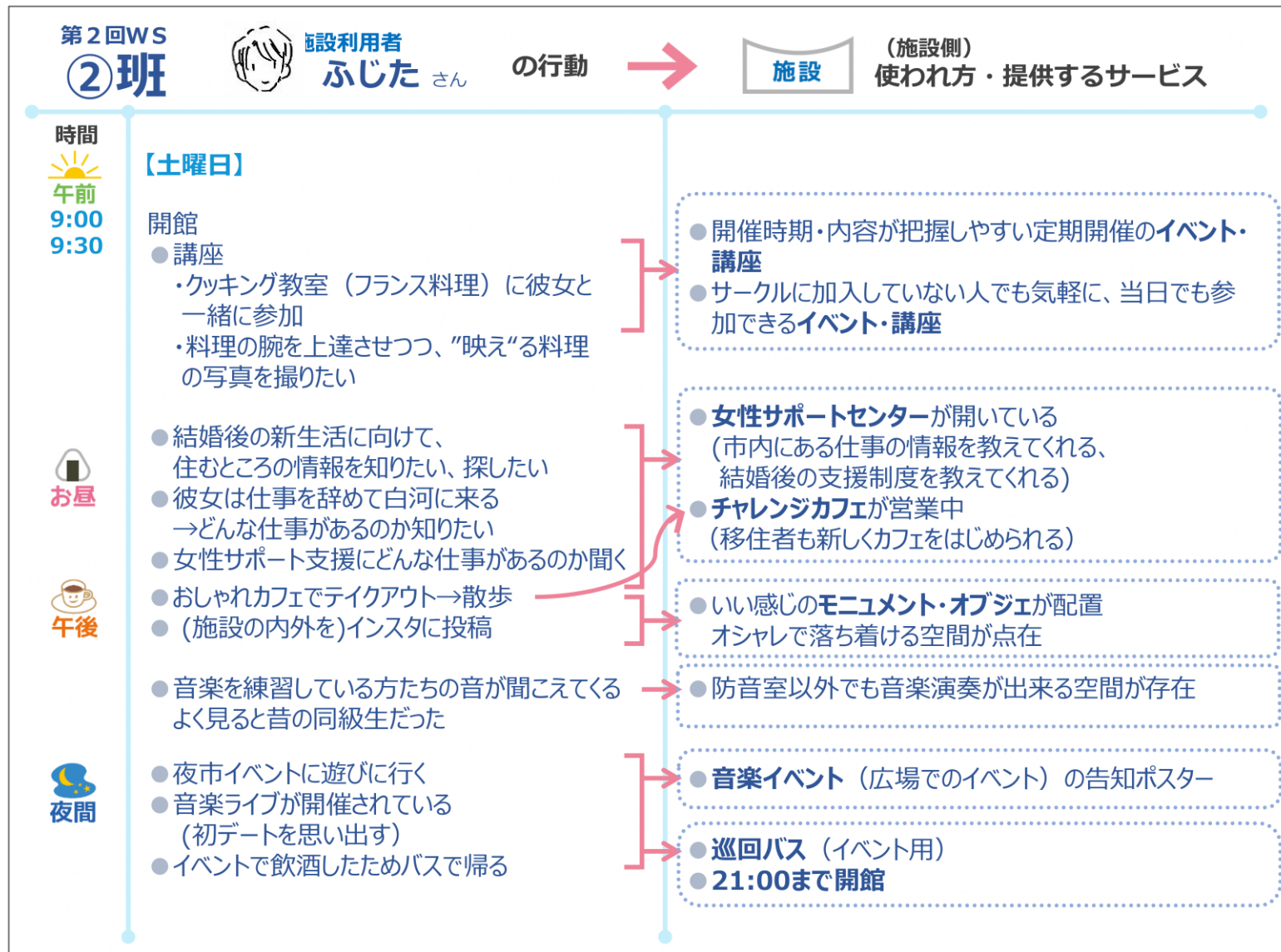
# 新しい複合施設についてみんなで考えるワークショップ 結果報告

## 第2回ワークショップ結果 ペルソナの1日と複合施設の使い方 (①班)



# 新しい複合施設についてみんなで考えるワークショップ 結果報告

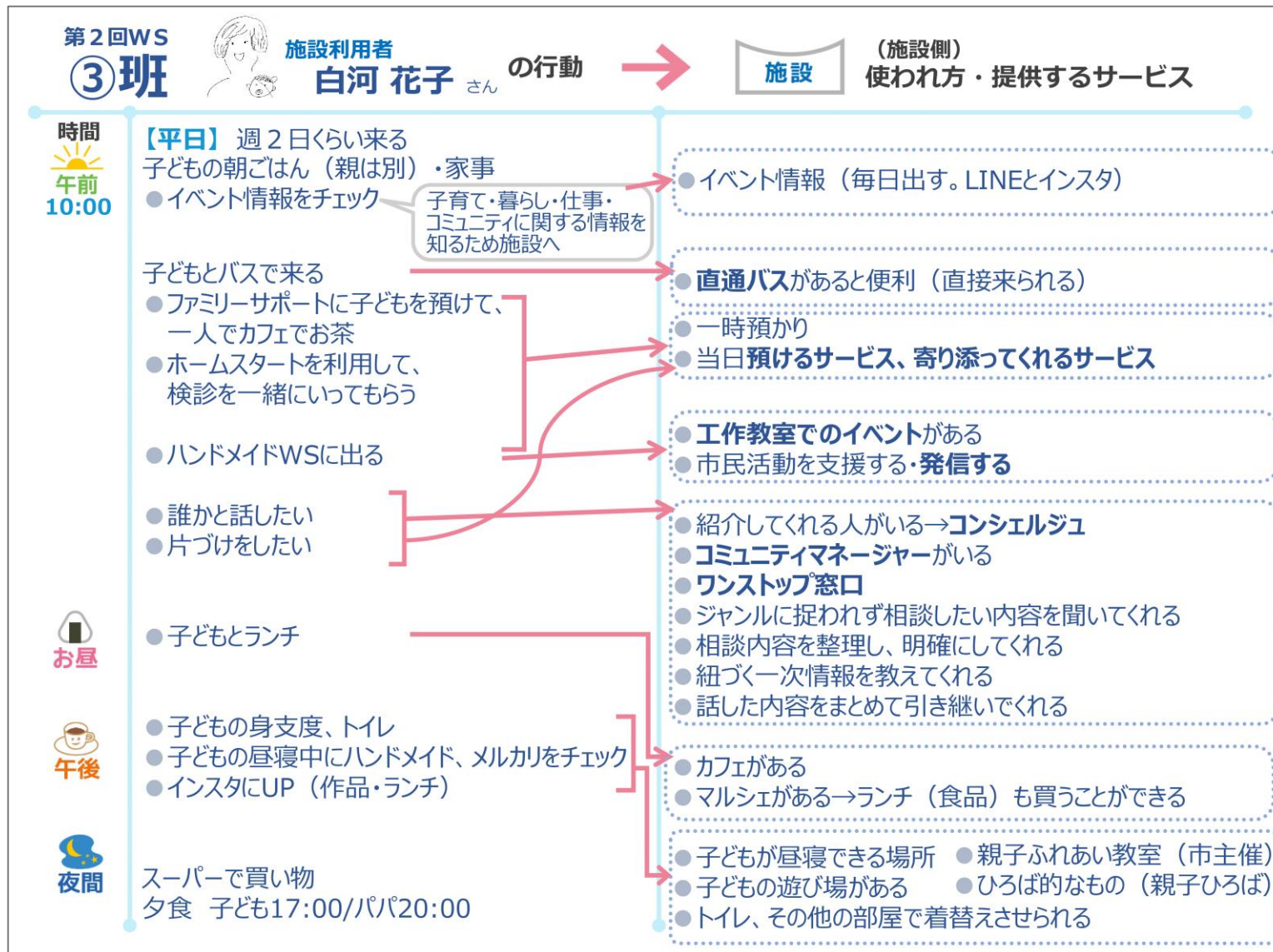
## 第2回ワークショップ結果 ペルソナの1日と複合施設の使われ方 (②班)





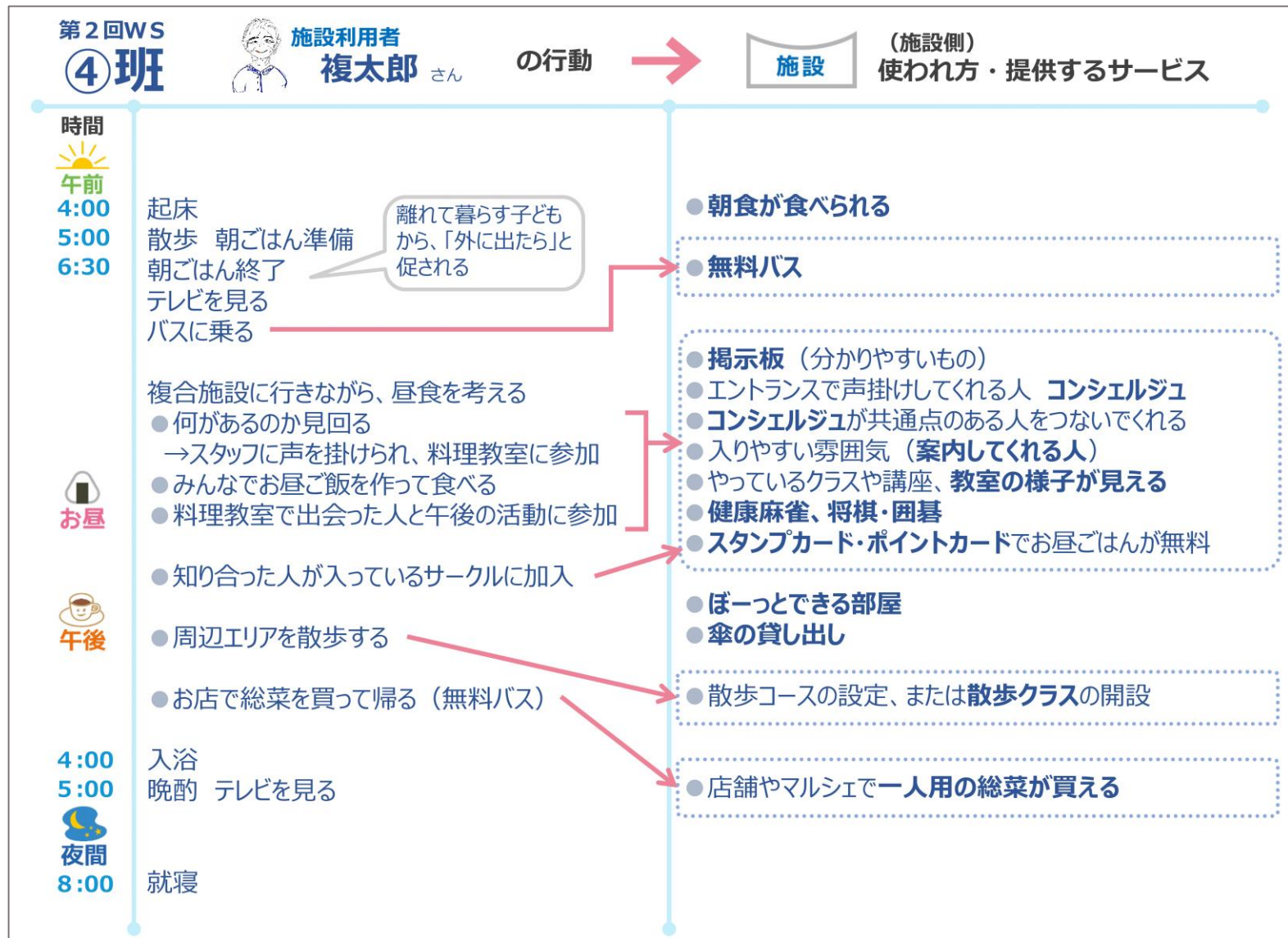
# 新しい複合施設についてみんなで考えるワークショップ 結果報告

## 第2回ワークショップ結果 ペルソナの1日と複合施設の使われ方 (③班)

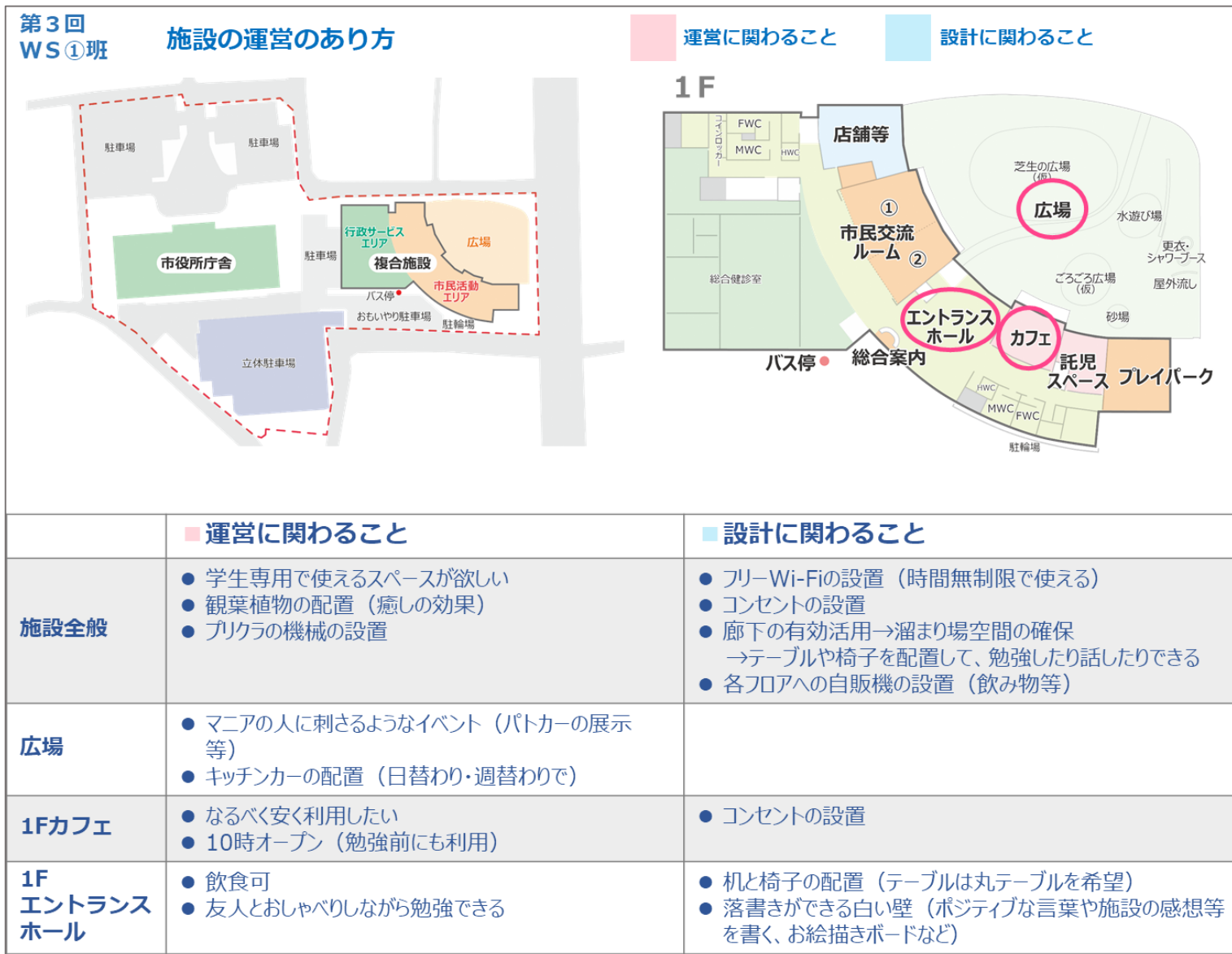


# 新しい複合施設についてみんなで考えるワークショップ 結果報告

## 第2回ワークショップ結果 ペルソナの1日と複合施設の使われ方 (④班)



## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方 (①班)



## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方 (①班)



## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方 (②班)



## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方 (②班)





## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方 (③班)







## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方 (④班)

第3回 WS④班 施設の運営のあり方		運営に関わること	設計に関わること
	<p>■ 運営に関わること</p>	<p>■ 設計に関わること</p>	
施設全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>来館しなくても予約できるアプリ</li> <li>施設のアイコンになるキャラクター、愛称があったほうが良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の各場所に内線で通話ができる</li> </ul>	
1F 総合案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンシェルジュが見回り→5、6人のコンシェルジュグループ</li> <li>コンシェルジュがタブレット端末を持っており、予約処理や他の窓口への案内等をしてくれる</li> <li>人とのつながりを重要視する観点から、入口・出口で必ずコンシェルジュを通るフローとする</li> <li>コンシェルジュには行政知識のある人材（施設以外のことをある程度案内できる人）もいると良い</li> <li>よく来る人のカルテ管理（別の人に対応できるように記録を残す）</li> </ul>		
1F エントランスホール		<ul style="list-style-type: none"> <li>電子掲示板：どこで、何をしているか、活動が写真・動画で分かる</li> <li>白河駅のラーメンマップのように、情報が検索ができる端末</li> <li>誰でも座れる椅子・机がある（ex.病院の待合室）</li> </ul>	
バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>小型バスで一定の頻度で市内を巡回</li> <li>10～12人位乗れるバス（旧市内以外と施設をつなぐ）</li> <li>シニア世代の利用実態に合わせた対応 →ノンステップバス、タクシー</li> <li>バスには複合施設行きだと分かるようなイラスト等があると良い</li> </ul>		

## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方 (④班)



## 第3回ワークショップ結果 施設の運営のあり方

 <p>市民が施設運営に参加できることはどんなことがありますか？</p>	 <p>どのような仕組みがあれば運営に参加したいですか？</p>
<p>①班</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● あまり他で見かけないようなイベント等があれば、おもしろいと思って運営に参加するかも。(高校生は勉強しに来ることが多い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学生も参加しやすい企画がある</li> </ul>
<p>②班</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 関係するNPO、市民グループができるだけ参加する運営協議会</li> <li>● 行事やイベントの市民参加</li> <li>● 地域おこし協力隊メンバー等、共通の目的を持つ人たちが集まり活動できる場所</li> <li>● 地域コミュニティの人々が集まり活動できる場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民活動の運営支援</li> <li>● 参加者にインセンティブの付与 例：施設内の食堂・カフェで使えるポイント付与 施設10回使用で1回無料（または1000円等）</li> <li>● 経験を生かした市民アテンダント（先輩ママ・移住・仕事等）</li> </ul>
<p>③班</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● シルバー人材センターの方に協力していただく</li> <li>● リタイヤ後の看護、介護関係の方に協力してもらう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 月1回位で、誰でもどんな年代でも市民なら集まれる交流会・情報交換</li> </ul>
<p>④班</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● コンシェルジュまたはスタッフとして関わる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運営組織がしっかり機能している（コンシェルジュスタッフの育成や、運営方針の決定など）</li> <li>● 企画会議</li> <li>● 企画力・施設運営施設を起点にしたまちづくりをコーディネートできる組織</li> </ul>

## 【全3回の総括】

### ワークショップによって得られた主な配慮事項・アイデア

#### ■利用者の繋がり、交流を促すサービスの提供

- イベントや講座などを紹介・提案するコンシェルジュスタッフの配置
- サークル・団体活動の支援・コーディネートを行うコミュニティマネージャーの配置

#### ■中高生の「居場所」の創出

- 学習室以外の学習スペースの充実（1人で静粛orおしゃべり可、飲料のみor飲食可）
- 学校の部活の場以外に、目的を共にする仲間と活動する専用のスペースと、その活動への支援

#### ■施設間の情報共有、案内のワンストップサービス化

- 案内スタッフが各機能の最新情報を把握し、各機能の業務内容を説明
- 利用者にわかりやすい案内サインの設置（本日の予定、催し物が一目で分かるもの）

#### ■適切な施設利用

- 施設、備品利用マニュアル・ルールの策定
- 利用団体のマナー啓発 等

## 【全3回の総括】

### ワークショップによって得られた主な配慮事項・アイデア

#### ■利用手続き等のオンライン化

- インターネット上で、施設の予約、イベント参加の申込み、空き状況の確認等ができるシステムの導入

#### ■様々な発表や発信のニーズに対応できる設備・備品の設置

- 作品の展示場所
- 撮影機材や編集機材
- 落書きができる白い壁 等

#### ■学習スペースの充実

- 学習スペースの拡大
- 電気スタンド、間仕切り、電源コンセントの設置

#### ■その他設備・備品等の設置

- 無料Wi-Fi
- 自動販売機 等

## 【全3回の総括】

### ワークショップによって得られた主な配慮事項・アイデア

#### 【市民が運営に参加する主な仕組みのアイデア】

##### ■市民が施設運営に参加できること

- 講座やイベント等、市民グループなどによる企画・提案
- 子育てや仕事復帰、移住などに関する市民アテンダント（ノウハウ共有）
- コンシェルジュや運営スタッフ

##### ■施設運営に参加したくなる仕組み

- 市民グループによる企画・提案が可能な場づくり、会議体の設置
- 活動を継続させるための支援を受けられる  
（講座開催の料金設定や運営計画のアドバイスなど）
- 市民参加に対するインセンティブの付与  
（清掃・美化活動などを実施すると施設内のカフェで使えるポイントが貰えるなど）